

①個別データシート

種類 エネルギー

英名 Crude oil

整理番号: JP104001

分類 鉱業

和名 原油のボイラーでの燃焼

・GHG排出量 7.33E-02 kg-CO2e/MJ

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 原油の燃焼

・技術の内容と機能 (原油の採掘・生産)～燃焼

・情報源 原油の燃焼

財団法人 石油産業活性化センター:“石油、LNG及び石炭のLCA手法による比較に関する調査報告書”, (1999)
独立行政法人経済産業研究所,“総合エネルギー統計の解説/ 2007年度改訂版”, (2009)
環境省・経済産業省,“温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer.3.0”, (2010)
環境省,“平成13年度大気環境に係る固定発生源状況調査”, (2003)

・データ作成者コメント

原油の燃焼に伴う大気圏排出物を温暖効果ガス排出量報告・算定マニュアル、国内ボイラの平均的な排煙脱硫率(82.1%)および脱硝率(64.3%)として算出。

・適用範囲

日本における、原油のボイラーでの燃焼の平均的値である。
原油をボイラーで燃焼し熱エネルギーを得るプロセスである。
重油の燃焼とは異なる。

・システム境界

資源採取から原油の製造を経て、ボイラーでの燃焼までを範囲とする。原油の輸送は範囲に含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、原油の燃焼由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開 整理 番号	数値	単位	備考	
資源/原材料	中間フロー	入力	原油の供給	原油	JP304003	2.24E-02	kg	原油の発熱量 38.2MJ/L、密度 0.854kg/L
大気圏排出物	基本フロー	出力	N2O			1.70E-08	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	NOx			2.69E-05	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	ばいじん			1.08E-05	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	SO2			6.37E-06	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2(化石起源)			6.86E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	燃焼・原油	燃焼・原油	JP104001	1.00E+00	MJ	